

令和5年9月吉日

各関係機関の長 殿

独立行政法人国立病院機構九州がんセンター
院長 藤 也寸志
(公 印 省 略)

第33回がん患者のQOL推進事業講習会
開催に伴う受講者募集について（ご案内）

標記について、別紙「第33回がん患者のQOL推進事業講習会開催のご案内」のとおり開催いたしますので、貴職所属の関係職員に周知方よろしくお願いいたします。

記

（添付資料）

1. 第33回がん患者のQOL講習会開催にあたって
2. ご案内・会場案内
3. プログラム

以 上

第33回がん患者のQOL推進事業講習会

その人らしさを支えるアピアランスケア

開催日：令和5年12月2日(土)

時間：14時00分～16時00分

会場：レソラNTT夢天神ホール 5F

『第33回がん患者のQOL推進事業講習会開催にあたって』

国立病院機構九州がんセンター

形成外科 福島 淳一

近年、がん治療の進歩によりがんの生存率が向上し、患者さんが長く生きられるようになってきています。それに伴いQOLの概念が広まり、がんやがん治療による外見の問題が注目されるようになってきました。がんの三大治療と言われる手術療法・放射線療法・薬物療法は、いずれも外見の変化を生じるリスクがあります。化学療法や放射線治療による頭髪を含む脱毛、乳癌や婦人科癌に対する手術後のリンパ浮腫などは、がん診療の場においては日常的に遭遇する事例です。これら外見の変化は患者さんの精神的な苦痛につながるのみならず、仕事や家庭生活など対人的な関わりに悪影響を及ぼすことがあります。

外見の変化について、従来は「外見を改善すれば心理社会的な問題も解決する」として「可能な限り元に戻す」ことが重要視されてきました。しかし近年では、外見の問題（身体的症状）、心理的問題、社会的問題は相互に影響して総和としてQOLが低下し、苦痛が増大すると考えられており、包括的な対応が求められるようになってきています。

アピアランスケアとは、がん自体やがん治療に伴う外見の変化に対して、医学的・整容的・心理社会的なアプローチを用いて、外見の変化に起因する苦痛を軽減するためのケアを指します。治療による外見の変化を「有害事象だから仕方ない」とせず、がん患者さんが治療中や治療後にスムーズな社会生活を送れるために医療者が行う重要な支持療法のひとつです。

現在、患者さんの心理的・社会的苦痛に対する支援を提供できるよう体制の整備が求められており、国の「第4期がん対策推進基本計画」においても、取り組むべき施策としてアピアランスケアへの相談支援・情報提供体制の構築が明記されています。

このような患者さんに寄り添う支援のためには病院全体で取り組む必要があります。九州がんセンターでは、アピアランスケア委員会（2023年よりアピアランスケアチームに名称変更）を立ち上げ、関連診療科、看護部、がん相談支援センター等が連携し、院内職員教育を含め、体制整備をすすめています。患者さんへの情報提供、実際に悩みを抱える患者さんへの直接的支援とともに、院内のみならず地域の患者さんへも対応できるよう支援の充実を図っていきたいと考えています。

本講習会では、当センターでのアピアランスケアの提供状況をご紹介するとともに、今後チーム医療としてどのように対処すべきかを、みなさまと一緒に考えていきたいと思っております。

第33回がん患者のQOL推進事業講習会開催のご案内

「がん患者のQOL推進事業講習会」を下記のとおり開催いたしますので、参加を希望される方は、是非ともご登録をお願い申し上げます。ご多忙中の折、大変恐縮ではございますがご参加ご検討の程、宜しくお願い申し上げます。

記

1. 開催日 令和5年12月2日(土) 14:00~16:00
2. 開催場所 「レソラN T T夢天神ホール 5F」
福岡市中央区天神2-5-55
TEL 092-781-8888
3. プログラム 別紙のとおり
4. 参加費 無料
5. 交通費 参加者負担
6. 受講定員 120名程度
(参加者の人数、感染症の流行状況により変更することがございます)
7. 交通案内 裏面のとおり
8. 登録方法

■登録方法：URLもしくはQRコード、ホームページからアクセスして頂き、**参加用登録フォーム**(フォーム内に認証コード項目あり)よりご登録をお願いいたします。

※認証コードは送付された資料をご確認ください。

・登録フォームURL：<https://forms.gle/g2cbKNegiGHaEMq47>

・ホームページ：九州がんセンターHP → お知らせ(HP中段)
→ 医療関係者の方へ → 第33回がん患者のQOL推進事業講習会
(フォーム内に認証コード項目あり)

お申込み期限：**11月17日(金)**



(注意事項)

※ 参加フォームにご登録いただければ、確認メールにて受付番号を送信いたします。

当日は、参加者(代表者の方)は受付番号をご持参下さい。

主催：独立行政法人国立病院機構 九州がんセンター

共催：福岡市医師会

後援：福岡県 福岡市

《日医生涯教育講座2単位、カリキュラムコード 0 (最新のトピックス・その他)》

レソラNTT夢天神ホール 周辺地図



◆ お問い合わせ先

レソラNTT夢天神ホール

〒810-0001

福岡県福岡市中央区天神2-5-55

レソラ天神5階

TEL(092)781-8888

FAX(092)726-3926

◆ 交通アクセス

○西鉄福岡(天神)駅から徒歩2分

○地下鉄空港線天神駅から徒歩5分

○地下鉄七隈線天神南駅から徒歩5分

○JR博多駅から天神まで地下鉄で5分

○福岡空港から天神まで地下鉄で11分

○天神バスセンターから徒歩3分

第33回 がん患者のQOL推進事業講習会

その人らしさを支えるアピアランスケア

日時 2023年12月2日 土

14:00~16:00
(受付 13:30~)

場所 レソラNTT 夢天神ホール

福岡市中央区天神2丁目5-55
アーバンネット天神ビル 5F
TEL 092-781-8888 FAX 092-726-3926

プログラム

14:00~14:05 開会の挨拶 院長 藤 也寸志

I. 講演

14:05~15:50 座長 形成外科医長 福島 淳一
看護師長 (がん化学療法看護認定看護師) 廣瀬 さゆり

1. なぜ今、アピアランスケアがもとめられるのか

看護師長 (がん化学療法看護認定看護師) 廣瀬 さゆり

2. がん薬物療法による皮膚障害とその対応

皮膚腫瘍科医長 内 博史

3. アピアランスケアにおける形成外科の役割

形成外科医師 嶋本 涼

— 休憩 — 14:55~15:00

4. 早期乳がん治療に対するアピアランスケア (頭皮冷却による脱毛抑制)

乳腺科医師 厚井裕三子

5. その人らしさを支えるアピアランスケア

副看護師長 (がん化学療法看護認定看護師) 古賀 祐美

6. 福岡県のアピアランスケア事業

福岡県 保健医療介護部がん感染症疾病対策課 佐原 史哉

II. 質疑対応

15:50~15:55

15:55~16:00 閉会の挨拶 副院長 森田 勝

問い合わせ先

独立行政法人国立病院機構九州がんセンター事務部管理課内 がん患者のQOL推進事業講習会事務局
〒811-1395 福岡市南区野多目3丁目1-1 TEL 092-541-3231 FAX 092-551-4585

主催：独立行政法人国立病院機構九州がんセンター 共催：福岡市医師会（生涯教育講座） 後援：福岡県 福岡市
《生涯教育講座=2単位 カリキュラムコード=0（最新のトピックス・その他）》